

絹本著色愛染明王画像 1 幅

絹本著色愛染明王画像

けんぽんちゃくしょくあいぜんみょうおうがぞう

分野／部門

有形文化財／美術工芸品／絵画

所有者

宗教法人 正祐寺(しょうゆうじ)

所在地

大阪市天王寺区上本町 7-4-12

紹介



絹本著色愛染明王画像

正祐寺は、天王寺区上本町に寺地を構える真言宗の寺院であり、生玉宮の神宮寺である生玉宮寺(いくたまぐうじ)の新蔵院と、観音院の法灯を継ぐ。生玉宮寺由来とみられるこの画像は、赤い肉身で忿怒相を呈し、一面三目六臂の明王の姿を正面から描く。添状から延宝 6 年(1678)に修復を行ったことが判明する。制作年代は、15 世紀中頃にさかのぼるとみられる。市域に伝来する貴重な中世仏画の一例である。